

北方領土問題への理解を深めるため 県内の小・中学生等を対象とした現地研修を実施します

北方領土返還要求長野県民会議（事務局：長野県国際交流課）では、県内の小・中学生や引率教諭等を対象に、北方領土問題への理解を深め、返還要求運動の次世代への継承を図ることを目的として、北方領土隣接地域における現地研修を実施します。

参加者は、北方領土を望むことができる関連施設の見学や元島民による講話等を通じて、北方領土の歴史や現状について学び、北方領土問題への関心と理解を深めます。

1 研修期間

令和8年8月4日（火）から8月7日（金）までの3泊4日

2 参加者

計25名（内訳）

- ・小学生8名（長野市立芹田小学校、山ノ内町立西小学校）
 - ・中学生9名（長野市立戸隠中学校、栄村立さかえ小中学校、小布施町立小布施中学校）
 - ・引率教諭5名、（独）北方領土問題対策協会長野県推進委員、事務局3名
- ※参加校は公募により決定

3 研修日程（予定）

月日	主な訪問先等
8月4日（火）	長野駅⇒根室中標津空港 標津サーモン科学館見学
8月5日（水）	納沙布岬・北方館見学 北海道立北方四島交流センター訪問 元島民の語り部による講話
8月6日（木）	船舶「えとぴりか」船内視察 知床世界遺産センター見学
8月7日（金）	標津町北方領土館見学 根室中標津空港⇒長野駅

4 取材申込

報道機関向けに、現地研修の様子を撮影した写真・動画を提供します。

提供等を希望される場合は、8月3日（月）までに国際交流課へご連絡ください。

